

生駒北小中学校だより

令和7年11月号

文責 校長 小竹仙哉



【学校教育目標】 自ら考え行動し、未来を切り開く児童・生徒の育成

第10回 生駒北小中学校運動会

『雷のごとくかけぬけろ!! 心を太陽のようにもやして限界突破!!』

運動会に向けて9月14・15日に、育友会よりご支援をいただいて運動場に土を入れてグランド整備をしてもらいました。また27日にネットワーク高山の皆さんのが草刈りと花壇の整備をしてください、運動会に向けてとても良い状態ができあがりました。

10月1日(水)の午前中に運動会予行を行い、各プログラムの内容(入退場を含めて)や小学5年生～中学3年生の各係活動内容の確認もスムーズに行うことができました。ところが、今年の運動会は雨天のため2回の延期となってしまい、ようやく8日(水)に行いました。運動会当日は、青空が広がり、グランドコンディションも良く、平日にもかかわらず、たくさんのご家庭の皆様方がご来校いただきいただきました。本当にありがとうございました。個人や団体競技では、運動会のスローガン通りに自分の『もちあじ』をいかしながら、自分の思い描いたゴールを目指して全力を出してがんばる姿はとても印象的で頼もしさを感じました。また表現の演技では、小学1・2年生は『リズムにのって笑顔とかわいらしさを表現』、3・4年生は『リズムに合わせて楽しみながら自分らしさと挑戦を表現』、5・6年生は『リズミカルでまとまりと力強さを表現』、中学1・2・3年生は『伝統音楽で圧倒的な迫力と統一感のある表現』を全力を出して体現してくれました。どの学年も練習の成果が発揮された表現を披露してくれました。退場していく



児童生徒の表情は満足感であふれていました。

そして何よりすばらしかったことは、小学生と中学生が一緒にになって自分の組を応援し合い、互いに認め合い、協力し合ってこの小中学校合同運動会を作り上げていたことです。これこそが、小中学校のよさです。このように、全校児童生徒のみなさんが、これからも互いに認め合い、協力し合って生駒北小中学校の伝統を創っていってください。